

あいち食の安全・安心推進アクションプランの 2023年度計画の進捗状況等について

1 あいち食の安全・安心推進アクションプランについて

あいち食の安全・安心推進アクションプランとは、

視点1 「生産者、加工者、流通・販売者における食の安全管理体制の推進」

視点2 「食の安全のための効率的かつ効果的な監視・検査等の実施」

視点3 「県民の食の安心に向けた普及啓発・教育の実施」

の3つの視点を大きな柱として、県の食品安全確保に関する具体的な施策（20のアクション）を体系化した行動計画です。（最終改定：2021年6月）

各アクションではそれぞれ数値目標等を設定した年度計画を定め、進行管理を確実に実施することにより、食の安全・安心の確保に努めています。

2 2023年度計画の進捗状況

全20アクションのうち、計画どおり進捗したものは15アクション（75%）、ほぼ計画どおり進捗したものは2アクション（10%）、計画どおりに進捗しなかったものは2アクション（10%）、評価なしは1アクション（5%）であった。

評価	区 分	アクション数	アクション番号
A	計画どおりに事業が進捗したアクション (進捗率等が100%以上又は計画を達成したアクション)	15 (75%)	1,2,3,4,6,7,10, 11,12,13,14, 15,16,19,20
B	ほぼ計画どおりに事業が進捗したアクション (進捗率等が80%以上100%未満又は概ね計画を達成したアクション)	2 (10%)	8,18
C	計画どおりに事業が進捗しなかったアクション (進捗率等が80%未満又は計画が達成されなかったアクション)	2 (10%)	5,9
—	評 価 な し (新型コロナウイルス感染症等の影響により、評価できなかったアクション)	1 (5%)	17

(参考) 2022年度計画の進捗状況

評価	区 分	アクション数	アクション番号
A	計画どおりに事業が進捗したアクション (進捗率等が100%以上又は計画を達成したアクション)	15 (75%)	1,2,3,4,6,5,7,10, 11,12,13,14, 15,16,19
B	ほぼ計画どおりに事業が進捗したアクション (進捗率等が80%以上100%未満又は概ね計画を達成したアクション)	1 (5%)	18
C	計画どおりに事業が進捗しなかったアクション (進捗率等が80%未満又は計画が達成されなかったアクション)	0 (0%)	—
—	評 価 な し (新型コロナウイルス感染症等の影響により、評価できなかったアクション)	4 (20%)	8,9,17,20

[各アクションの進捗状況の評価結果一覧]

番号	2023年度計画	目標値	実績	評価
1	GAP手法に取り組む農業者の割合	80%	92.7%	A
2	家畜伝染病発生頭数	14件以下	4件	A
3	県内の生産者における、食品衛生法に基づく放射性物質に関する基準の超過事例	0件	0件	A
4	愛知県産貝類の貝毒を原因とする健康被害事例	0件	0件	A
5	本県産農産物における農薬の残留基準値超過事例	0件	2件	C
6	飼料又は動物用医薬品の使用が原因となって生産された有害畜産物による健康被害事例	0件	0件	A
	水産用医薬品残留規制値を超えた水産物を原因とする健康被害事例	0件	0件	
7	安全で良質な農畜産物を生産する技術・品種の開発（2025年まで）	5件	4件	A
8	食品安全広域機動班が実施する監視の割合（監視実績/監視目標（施設数））	100%	86.6%	B
9	食品衛生責任者の養成人数	2,250人	1,690人	C
10	あいち産業科学技術総合センター食品工業技術センターにおける技術指導・相談件数	5,700件	5,751件	A
11	学校給食における食中毒の発生件数	0件	0件	A
12	食品事業者を原因施設とする食中毒発生件数	9件以下	7件	A
13	医薬品成分を含む健康食品による健康被害発生件数	0件	0件	A
14	流通食品を原因とする食中毒等健康被害事例	0件	0件	A
15	食肉を原因とする人獣共通感染症健康被害事例	0件	0件	A
16	夏期一斉監視における表示不適の割合	1%以下	0.37%	A
17	食育推進ボランティアから食育を学んだ人数	12万人	コロナ対応のため評価なし	
18	学校給食において地域の産物を活用する割合	45.0%	38.1%	B
19	講習会参加者アンケート結果「理解が深まった」旨の回答	90%以上	100%	A
20	リスクコミュニケーション参加者アンケート結果「相互理解が深まった」旨の回答	95%以上	98%	A